

入居者様、入所者様、ご家族様

新型コロナウイルス感染症に関する検査

作成：令和4年3月12日  
社会福祉法人いちえ福祉会  
理事長 藤田 葉子

「新型コロナウイルス感染（疑いを含む）が確認された場合の対処方針について」

感染事案が発生した場合の迅速な対応を可能とするため、以下の変更をお願い致したくご案内申し上げます。

ご不明な点等ございましたら、施設までお問合せ下さい。ご質問、頂戴致しましたご意見につきましては、洲本伊月病院感染対策委員会より責任をもってご回答させていただきます。

ご家族様には多大なご不便、ご心配をおかけいたし誠に申し訳ありませんが、新型コロナウイルス感染の蔓延、施設内クラスター多発の現況を踏まえ、ご理解のほどお願い申し上げます。

記

旧：①ご家族様へご連絡し検査可否お伺い➡②検査実施➡③検査結果ご報告

新：①先行して検査実施➡②ご家族様へ経緯ならびに検査結果等ご報告

なお、検査実施に際し受診または往診での対応となり、一部診療費用が発生致します。

以上

ご家族様

日頃より当法人におきます感染対策にご理解、ご協力賜り誠にありがとうございます。

現在、国内におけるオミクロン株の爆発的感染、第 6 波についてはすでにピークアウトしたとする見方もありますが、兵庫県内において新たな変異株の市中感染も確認され、今後の感染動向については不明な点が多く、引き続き最大限の注意が必要と判断されます。

当法人におきましては、すでに入所者様、入居者様の 3 回目のワクチン接種を完了しておりますが、ワクチンで完全に感染を予防することはできません。実際、多くの高齢者施設、医療機関において、ワクチン接種後でありながら多数のクラスター事案が報告されております。また抗ウイルス薬や抗体療法などの治療薬も開発されましたが、感染蔓延に伴うリスクを軽視することはできません。ひとたび施設内感染が生じた場合の影響は甚大なものであり、感染リスクを看過することはできません。基本的な感染対策の徹底に加え、疑い事案等が確認された場合の迅速な対応が重要となります。

そこで洲本伊月病院感染対策委員会との協議のもと、感染（疑い含む）事案が確認された場合、迅速な検査の実施が望ましいとの判断に至りました。

これまでは、まずご家族様に「事案発生」、「検査実施の可否等」につきご案内のお電話を差し上げ、ご承諾のもと検査を実施してまいりました。しかしながらご連絡する時間的制約もあり、結果として検査までに膨大な時間を要することとなります。本来であれば、事前に丁寧に現状等ご説明申し上げ、十分にご理解いただきました上で検査等、必要な対応処置を行うべきところですが、迅速な対応が求められる今般のウイルス感染の現状を踏まえ、検査先行が望ましいとの判断に至りました。なお、検査先行とさせていただきますが、事案ならびに検査結果等につきましては、判明次第、可及的速やかにご家族様にご報告申し上げます。

社会福祉法人いちえ福祉会  
理事長 藤田葉子  
洲本伊月病院  
感染対策委員会